



## 平成25年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月23日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ヤガミ

コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 長谷川 和久

TEL 052-951-9252

四半期報告書提出予定日 平成24年8月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年4月期第1四半期の連結業績(平成24年4月21日～平成24年7月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第1四半期	1,465	△3.7	76	5.2	81	△8.3	47	△2.2
24年4月期第1四半期	1,521	3.1	72	△15.7	88	△10.8	48	△0.2

(注) 包括利益 25年4月期第1四半期 46百万円 (△11.9%) 24年4月期第1四半期 53百万円 (24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第1四半期	7.53	—
24年4月期第1四半期	7.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第1四半期	10,451	7,602	70.4	1,178.78
24年4月期	11,104	7,593	66.2	1,177.82

(参考) 自己資本 25年4月期第1四半期 7,361百万円 24年4月期 7,355百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年4月期	—				
25年4月期(予想)		7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年4月21日～平成25年4月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,560	4.2	345	12.1	375	9.7	120	△38.5	19.22
通期	7,900	5.9	811	4.8	840	0.0	430	0.2	68.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年4月期1Q	6,801,760 株	24年4月期	6,801,760 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年4月期1Q	556,973 株	24年4月期	556,973 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年4月期1Q	6,244,787 株	24年4月期1Q	6,245,755 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や個人消費・設備投資の持ち直し等により緩やかに回復しつつあるものの、長引く欧州金融市場の混乱とそれに伴うアジア地域における景気拡大の鈍化により、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、AEDの拡販により保健医科機器が僅かに伸長しましたが、国内半導体業界の設備投資の減退により産業用機器の販売が低調に推移しました。また経営資源の有効活用を図るため、固定資産の譲渡を実施し、特別損失1億47百万円を計上しました。

この結果、当四半期の業績は、売上高14億65百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益76百万円（同5.2%増）、経常利益81百万円（同8.3%減）、四半期純利益47百万円（同2.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 理科学機器設備

国・自治体による学校校舎耐震化の予算執行が動き始め、実習台や収納戸棚類などの受注が増加したものの、アジア地域における滅菌器の販売が伸び悩み、売上高は7億20百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント損失は37百万円（前年同期は38百万円のセグメント損失）となりました。

#### 保健医科機器

復興特別案件の一巡による学校保健設備品の落ち込みがあったものの、民間市場に対するAEDの拡販により、売上高は4億29百万円（同1.3%増）、セグメント利益は70百万円（同3.8%増）となりました。

#### 産業用機器

東南アジアにおいて環境試験装置の販売が増加したものの、国内半導体業界の急速な冷え込みにより保温・加熱用テープ電気ヒーターの販売が低迷し、売上高は3億15百万円（同14.8%減）、セグメント利益は47百万円（同17.0%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は104億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億52百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が5億49百万円、商品及び製品が1億25百万円増加する一方、受取手形及び売掛金が5億19百万円、建物及び構築物が4億円、土地が5億3百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。負債は28億48百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億62百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億20百万円、未払法人税等が2億86百万円、賞与引当金が1億33百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。純資産は76億2百万円となり、自己資本比率は70.4%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の業績予想につきましては、平成24年5月25日に公表した業績予想に変更ございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 1. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

#### 2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当連結会計年度に係る年間の減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

#### 3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,471,826	2,021,205
受取手形及び売掛金	2,164,561	1,645,274
有価証券	2,148,158	2,071,357
商品及び製品	740,042	865,556
仕掛品	94,279	78,846
原材料及び貯蔵品	247,547	290,924
繰延税金資産	120,733	243,721
その他	37,556	68,941
貸倒引当金	△4,262	△4,115
流動資産合計	7,020,444	7,281,711
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	856,386	456,026
土地	1,850,525	1,347,078
その他(純額)	64,946	56,094
有形固定資産合計	2,771,858	1,859,199
無形固定資産		
ソフトウェア	119,835	114,735
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	124,328	119,228
投資その他の資産		
長期預金	100,000	—
投資有価証券	755,505	849,712
繰延税金資産	148,786	145,792
その他	186,727	198,907
貸倒引当金	△3,575	△3,466
投資その他の資産合計	1,187,443	1,190,945
固定資産合計	4,083,629	3,169,372
資産合計	11,104,074	10,451,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年7月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,724,965	1,504,104
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	95,126	80,500
未払法人税等	287,961	1,946
賞与引当金	184,415	51,318
その他	162,553	204,433
流動負債合計	2,475,022	1,862,302
固定負債		
社債	10,000	—
繰延税金負債	137,808	137,874
退職給付引当金	269,491	257,995
役員退職慰労引当金	307,785	304,717
その他	310,491	285,331
固定負債合計	1,035,577	985,919
負債合計	3,510,600	2,848,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	6,166,240	6,175,797
自己株式	△313,381	△313,381
株主資本合計	7,316,969	7,326,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,242	34,731
その他の包括利益累計額合計	38,242	34,731
少数株主持分	238,261	241,605
純資産合計	7,593,474	7,602,862
負債純資産合計	11,104,074	10,451,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年7月20日)
売上高	1,521,330	1,465,604
売上原価	950,534	895,726
売上総利益	570,796	569,878
販売費及び一般管理費	498,385	493,707
営業利益	72,410	76,170
営業外収益		
受取利息	942	659
有価証券利息	1,849	2,357
受取配当金	2,316	2,500
不動産賃貸料	18,976	6,551
その他	1,004	1,175
営業外収益合計	25,090	13,244
営業外費用		
支払利息	392	94
社債利息	78	44
不動産賃貸費用	7,721	7,348
その他	662	675
営業外費用合計	8,853	8,163
経常利益	88,647	81,252
特別利益		
投資有価証券売却益	198	—
特別利益合計	198	—
特別損失		
固定資産売却損	—	147,294
特別損失合計	—	147,294
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	88,845	△66,041
法人税、住民税及び事業税	5,058	1,585
法人税等調整額	33,683	△117,995
法人税等合計	38,741	△116,410
少数株主損益調整前四半期純利益	50,104	50,368
少数株主利益	2,043	3,343
四半期純利益	48,060	47,025



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年7月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	50,104	50,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,102	△3,511
その他の包括利益合計	3,102	△3,511
四半期包括利益	53,206	46,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,162	43,513
少数株主に係る四半期包括利益	2,043	3,343

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月21日 至 平成23年7月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	726,871	423,886	370,572	1,521,330	—	1,521,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	726,871	423,886	370,572	1,521,330	—	1,521,330
セグメント利益 又は損失(△)	△38,591	67,579	57,450	86,437	2,209	88,647

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月21日 至 平成24年7月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	720,391	429,541	315,671	1,465,604	—	1,465,604
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	720,391	429,541	315,671	1,465,604	—	1,465,604
セグメント利益 又は損失(△)	△37,197	70,147	47,678	80,629	623	81,252

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これに伴い、各報告セグメントの減価償却方法についても、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更に伴うセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。